

校訓  
強く  
正しく  
和やかに



# 椿町中通信

11月号①  
令和5年11月7日(火)第13号

スローガン  
笑顔と  
元気の  
椿町中学校

### ●キャリアパスポート「10月の振り返り」

自分自身の目標				
取組内容の自己評価				
	A	B	C	D
9月	30.0%	40.0%	20.0%	10.0%
10月	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
	できた		できなかった	
9月	70.0%		30.0%	
10月	80.0%		20.0%	
対人関係の目標				
取組内容の自己評価				
	A	B	C	D
9月	70.0%	30.0%	0.0%	0.0%
10月	50.0%	40.0%	0.0%	10.0%
	できた		できなかった	
9月	100.0%		0.0%	
10月	90.0%		10.0%	

【キャリアパスポートの目標・取組内容の自己評価 結果まとめ】

です。自分で決めたことをとことんやってみることが本当に大切です。

10月の振り返りは、「自分自身の目標」で「できた」に10%のアップが見られ、「対人関係の目標」については、90%を維持できています。多くの生徒が文化祭に関する目標を掲げていたので、その達成感がこの数値に出てきたのかなと感じました。

ただし、細かく見てみると、「対人関係の目標」に「A」を付けた生徒が20%減っており、「D」評価を付けた生徒がいます。自分自身で決めた目標と取組内容にしっかり取り組み、「できたっ!」という振り返りができることで、自己肯定感や自己有用感を高め、社会に貢献できる人間になるための『自信』を付けていくことが、この取組の目的です。

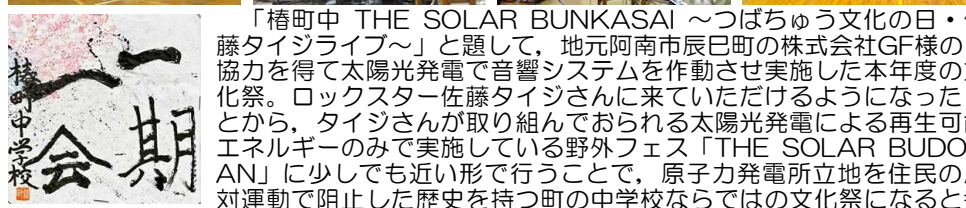
「自信・自信」とよく言いますが、これは急に1回結果が出たことで自信が付くことではありませんが、やはり日々の継続の中で付くものです。

### ●キャリアパスポート「11月の目標」

生徒たちの11月の目標設定です。

	自分自身の目標について		対人関係の目標について	
	目標	取組内容	目標	取組内容
A	テスト勉強と作品づくりを進める。	間があるときにできるだけ進める	家族とたくさん話す。	気が付いたときに話す。スマホを触る時間を変える。
B	基礎学力テストに向けて勉強を頑張る。	22~23時の間は自主学習ができるように帰ってすぐ物事に取りかかる。	あいさつをしっかりとる。	人と会った際は目を見てハキハキとあいさつをする。
C	宿題とは別に平日は1時間30分以上、休日は2時間以上勉強する。	平日は帰ってから1時間以内、休日は午前10時までに勉強を始める。	健康的に過ごして人に迷惑をかけないようにする。	夜0時30分までに寝て朝6時45分までに起きる。
D	テストに向けて勉強する。	毎日1時間する。	相手のことを考えながら話す。	言葉遣いに気を付ける。
E	早起きをする。	家に帰るとすぐに宿題などを終わらし、10時までに寝る。	疲れていても人に対する態度を変えない。	疲れたら1回一人になり気持ちを整える。
F	卓球の試合でいいプレーをする。	練習をなるべく2年生相手でする。	あいさつをたくさんする。	地域の人に自分からあいさつする。
G	宿題を毎日提出する。	家に帰ってすぐにする。	母のお手伝いをする。	言われる前に気が付いたらすぐする。
H	規則正しい生活を心がける。	夜は22時までに寝て7時までには起きる。	家のお手伝いをする。	主に部屋のそうじ、整理整頓をする。
I	卓球の大会で勝てるようにする。	練習で苦手なところを直す。	毎日7人にあいさつをする。	積極的にあいさつをする。

### ●「椿町中 THE SOLAR BUNKASAI ~つばちゅう文化の日・佐藤タイジライブ~」



「椿町中 THE SOLAR BUNKASAI ~つばちゅう文化の日・佐藤タイジライブ~」と題して、地元阿南市辰巳町の株式会社GF様のご協力を得て太陽光発電で音響システムを作動させ実施した本年度の文化祭。ロックスター佐藤タイジさんに来ていただけるようになったことから、タイジさんが取り組んでおられる太陽光発電による再生可能エネルギーのみで実施している野外フェス「THE SOLAR BUDOKAN」に少しでも近い形で行うことで、原子力発電所立地を住民の反対運動で阻止した歴史を持つ町の中学校ならではの文化祭になると考えました。

このことが地域の歴史を再確認し、地域の環境を考え、今後のエネルギー問題について考えることにつながると思い、広く一般公開して実施しました。全校生徒11人の本校では、行事が次々とやってきてどの行事にも全員が主役になって頑張らなければならないのですが、準備期間は短かったにもかかわらず生徒たちは本当によく頑張ったと思います。それぞれの学年の演技もその学年らしさが出ていましたし、全校生徒で取り組んだ合唱「君に捧ぐ応援歌」と合奏「ハナミズキ」は、涙が出そうでした。3年生の書道パフォーマンス「一期一会」は圧巻でした。

タイジさんのライブは、常々タイジさんがおっしゃっているとおり、太陽光発電による電源に直接音響システムをつないだ関係で音がとてもきれいでした。そして、ロックアーティストのライブをおそらく初めて体験するであろう中学生にはどう反応しているのか少し戸惑いも感じられましたが、ギターのパワフルな演奏と曲と音は中学生の気持ちを引きつけ、心に焼き付いたことと思います。

MCでは、職業人としてのロックスターの話、原発立地を地域の先輩方が反対してくれたから今の暮らしができてきていること、「THE SOLAR BUDOKAN」のこと、「太陽のタイジ発電所」のこと、再生可能エネルギーの比率を少しでも高くして地球環境を守りながら暮らししていくことが子どもの未来を守ることにつながること、音楽イコール平和であることなど、様々なことを話していただきました。

そして、ライブの最後には、ギターソロによる最高の罰ゲームもご披露してくださいました。ライブ後、タイジさんから中学生一人一人に「阿波国 THE SOLAR BUDOKAN」のTシャツをいただきました。よかったなあ、中学生。

今回の文化祭では、もちろんタイジさんとマネージャーのAさん、株式会社GF様をはじめ、タイジさんへの依頼を取り次ぎ当日の送迎をいただいたKさん、広報をお手伝いいただいたYさん、セッティング時に駆けつけていただいた黒崎楽器のNさん、書道パフォーマンスをご指導していただいた阿南光高校のY先生など、たくさんの方のご協力をいただきました。そして、本校の先生方にも昨年以上の手間をかせがせましたが、なんとか形にすることができた本年度の文化祭。多くの保護者のみなさま、地域の方々にもご参加をいただきました。遠くは東京からもお越しいただいた方もおいでました。本当にありがとうございました。

大人も子どもも楽しく、そして学ぶことが多かったのではないのでしょうか。そして、椿町中に100人来ていただくという目標もほぼ達成できたように思います。活気ある1日になって本当によかったです。